



◆ アレルギー支援ネットワーク 通信 ◆



NO. 36 2009. 12. 1

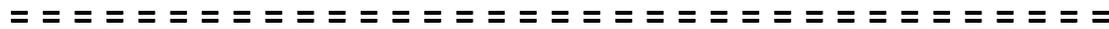
※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

皆さん、こんにちは。はやいものでもう師走ですね。  
新型インフルエンザに惑わされた一年でしたが皆さんのご家庭ではいかがでしたでしょうか。  
アレルギー支援ネットワークは4月に名古屋市中村区に事務所を移転し、9月には、アレルギーの分野では初めて「認定NPO」法人の認証をいただくことができました。愛知・三重・静岡・岐阜の4県でアレルギー大学を開講し、各地のアレルギー児の親の会の活動を支援し、アレルギーっ子の防災対策を実施するなど盛りだくさんの企画を実施した一年でもありました。今年度、私どもの活動を支援してくださった皆さまに感謝し、来年も誠実に活動をすすめて参りたいと思います。

中西里映子

==== も く じ =====

1. 第59回日本アレルギー学会秋季学術大会 ～概況報告～
2. アレルギー疾患をもつお子さんの新型インフルエンザ対策
3. 「食物アレルギーひやりはっと事例集」の無料配布について
4. こんにちは。伊勢アレルギーっ子の会みのりっこ です
5. アレルギー大学のお知らせ
6. その他お知らせ
  - 1) 「アレルギー児の親の交流会」 開催のお知らせ
  - 2) 講演会のご案内
  - 3) あいち小児保健医療総合センターアレルギー科の秘書さん募集！
  - 4) アレルギー支援ネットワークの事務職員の募集！
7. メールマガジンについてのお問合せなど



-----  
1. 第59回日本アレルギー学会秋季学術大会 ～概況報告～  
-----

第59回日本アレルギー学会秋季学術大会 ～概況報告～

10月の終わりに、紅葉の美しい(+お酒のおいしい)秋田でアレルギー学会が開かれました。学会全体としては、会長の専門である「好酸球」が大きなテーマとして企画されていましたが、小児アレルギーの分野で注目は、なんとといっても食物アレルギーに対する「経口免疫療法」でした。

新聞やテレビでも報道されているように、神奈川県立こども医療センターや国立病院機構相模原病院、及び国立病院機構三重病院から、入院による急速経口免疫療法の最新の治療成

績が発表されました。その他、私たちあいち小児センターを含めていくつかの施設からは、外来ベースの経口免疫療法の成績が報告されました。

どの報告も、最終的には80%近い患者さんがかなりの摂取量まで到達でき、この治療法が有効である、という点は確立したと言ってもよいと感じました。しかし、治療の経過中にかなり頻繁にアドレナリン筋肉注射が使用された報告や、自宅で摂取後の運動などがきっかけで強い症状を誘発し、点滴や入院が必要となった事例も報告されています。治療中の安全性を高めるために、どのような方法が望ましいのかという点で、今後より一層の研究が必要です。

私たちも、こうした議論を参考にしながら、入院による急速経口免疫療法の研究プランを作成しています。来年1月からわずかな人数に限定してパイロット的な治療を開始すると同時に、来年度に向けて、こうした研究的な治療プランへの参加者募集をお知らせする「エントリー」を開始しました。

現時点でこうした治療に挑戦しているのは、最重症のアレルギーの方たちです。しかし、もう少し軽い食物アレルギーの方こそ、より短期間で安全に免疫療法ができる可能性があるとも思われます。負荷試験が陽性であっても、できる限りの所までは食べ始める、という食事指導は、ますます重要になってくるでしょう。

これから数年間の間に、食物アレルギーの治療方針が一変する予感のあるアレルギー学会でした。

---

## 2. アレルギー疾患をもつお子さんの新型インフルエンザ対策

---

### アレルギー疾患をもつお子さんの新型インフルエンザ対策

アレルギー専門外来を担当していて、最近多くの患者さんやご家族から新型インフルエンザについての質問をうけることがあります。

各種報道で私たち医療者よりも皆さんのほうが新型インフルエンザに関してはよくご存知かもしれませんね。

しかしアレルギー患者についての報道が必ずしもされているわけではないようです。

そこで今回は特に新型インフルエンザのワクチンについてアレルギー患者のみなさんに関しての情報を一部記載させていただきます。

(ただし、ワクチンの優先接種時期や接種回数なども次々と国(厚生労働省)の方針が変わっているように、この記載内容が皆さんの目に触れるときには古い情報になっているかもしれません)

まず新型インフルエンザワクチンの接種対象者ですが、現在のところ「基礎疾患を持った患者さんが優先」となっています。

この「基礎疾患」というのはアレルギー疾患の中では気管支喘息だけが対象です。重症なアトピー性皮膚炎や多種食品にわたる食物アレルギーについても優先接種対象の「基礎疾患」ではありません。

季節性インフルエンザワクチンの接種に関しては「卵アレルギー」は要注意となっていますが、(国内産の新型インフルエンザワクチンはこれまでの季節性と同じような製造工程で作られているので、) 新型インフルエンザワクチンに関しても同じような対応が必要です。

つまり卵アレルギーだから新型インフルエンザワクチンを接種してはいけないというのは

なく、接種するときには注意をする必要があるということです。

具体的には、鶏卵によるアナフィラキシーの既往があったり、アレルギーの抗体検査(IgE)で非常に高い値の患者さんは皮膚テストをするなどの対応をとって(病院によって対応方法が異なります)接種する必要があります。

ただしこれまでに季節性インフルエンザワクチンを接種して特に異常がなかった方に関しては、そのような対応なしに接種できる可能性があります。

卵アレルギーの患者さんがインフルエンザワクチンに対してひどい症状が出やすいという報告もありませんし(逆に卵アレルギーがあってもなくても安全性は同じという報告はあります)、インフルエンザが重症化しにくいというわけでもありませんので、卵アレルギーを理由にインフルエンザワクチンをあきらめる必要はないと思います。

新型インフルエンザワクチンが、必ずしもアレルギー専門医がいる病院やクリニックに多く配分されているわけではありませんし、皆さんの主治医のいる病院に配分されているわけでもありません。

ですから、これまでに受診したことのない病院で接種しなくてはいけない(場合によってはどの病院でも接種できない)可能性も少なくないと思います。

アレルギーなどの病気をもった患者さんをはじめて診察する医師が、ワクチン接種できるかどうかを判断するのが困難な場合もあります。

また患者さん毎に対応も異なってきますので、ワクチン接種に関する疑問や質問は、かかりつけの医師にあらかじめご相談下さい。

日本小児アレルギー学会による

小児気管支喘息の新型インフルエンザに対する診療の手引き

暫定版 ver.2 (2009/11/12版) はこちらからご覧いただけます↓↓↓

<http://www.iscb.net/JSPACI/oshirase/091112.html>

---

### 3. 「ひやりはっと事例集」の無料配布のご案内

---

2007年名古屋市で開催された際に発表された「食物アレルギーひやりはっと事例集」が好評のため、「ファディア株式会社の寄附助成事業」として、アレルギー支援ネットワークが3000部、医療機関や教育機関、保育園・子育てグループ、食品会社など食物アレルギーにかかわる皆様に無償配布を行っています。

(配布部数に達し次第、募集を終了します)

お申込みは

メールフォーム <http://www.all-net.com/e-hon/form-h/form.html>

よりお申込みいただくことができます。

詳しくは、ホームページより <http://www.all-net.com/e-hon/hiyari.html>

なお、ホームページからも無料でダウンロードすることができます。

ぜひご覧下さい↓↓↓

<http://www.all-net.com/taisaku/indexn.html>

---

### 4. こんにちは 伊勢アレルギーっ子の会みのりっこ です

---

こんにちは。伊勢アレルギーっ子の会みのりっこと申します。

アレルギー支援ネットワーク様のご支援・ご指導のもと、アレルギーっ子とそのお母さんや家族の日々の地道ながんばりが、やがては実を結ぶとの祈りをこめて、「伊勢アレルギーっ子の会みのりっこ」として、正式に会を立ち上げる事になりました。

月（または隔月）1回、伊勢市福祉健康センターや子育て支援センターで、アレルギーっ子ママ同士、日頃の悩みや幼稚園・学校とのつきあい方、お友達づきあい等々、ワイワイおしゃべりしています。

伊勢市では、小学校において手作り給食を進めていたというバックグラウンドもありましたが、2006年の旧伊勢市中学校給食・共同調理場建設計画に際し、できる限り安心・安全な食材を使用してもらうこと、地産地消を進めてもらうこと、アレルギー専用調理器具や施設を設けてもらうこと、アレルギー児童に関わる全ての職員の方々への研修の充実等を願っていました。

熱心に協力して下さる方々や市議会議員さんとのご縁もあり、中学校共同調理場のアレルギー対応食専用調理場やアレルギー食備蓄設備（災害用）の確保、一部代替食の実施、小中学校アレルギー対応ガイドラインの整備等を三重県内では最も早く実現して頂けました。これも各方面の皆様のご理解・ご協力・ご支援のたまものと、本当にありがたく思います。

今月末には、支援ネット様主催により、国立病院機構三重病院栄養管理室主任栄養士でいらっしゃる森谷尚子先生をお迎えし、「アレルギーっ子のためのクッキング教室」を開催しました。

日 時： 平成 21 年 11 月 29 日（日） 13:30～受付 14:00～開始  
場 所： いせトピア（伊勢市黒瀬町 562-12） 2 F 調理室  
講 師： 森谷尚子先生（国立病院機構三重病院 栄養管理室主任栄養士）  
★ 卵・牛乳・小麦抜きケーキを作ります（クリスマス用にも使えます）

（東海アレルギー連絡会への参加につきましては、これから入会させて頂くことを前提に皆で話し合いたいと思っています。）

今後は、お取り寄せの試食会、我が家のオススメ商品、防災対策、入園・入学への準備や徳田玲子先生による講義などを計画しています。

会に参加された方が「ホッ」と肩の力を抜いて、またやろう！と元気になれる会を目指して、情報の共有だけでなく、色んな方とのつながりを作りながら、細く長く続けていけたらと思っています。

これからも、どうぞよろしく願いいたします♪

## 5. その他お知らせ

### 1) 「アレルギー児の親の交流会」 開催のお知らせ

◇名古屋市守山区で、アレルギーの子を持つ親の交流会を行います  
とき；12月2日(水) 10:00～12:00  
ところ：「守山区生涯学習センターのロビー」

## 2) 講演会 開催のご案内

今年度、あいちモリコロ基金の助成金をいただいて、「地域の医療関係者らと患者家族を結ぶアレルギー防災医療ネットワークの構築」を行っていますが、その一環として、「防災とアレルギー講演会（懇談会）」を県内各地で開催する予定です。

- 1月24日（日）愛知県常滑市 福社会館 北館2階 13:00～
- 2月14日（日）愛知県豊田市 豊田産業文化センター 視聴覚室 13:30～
- 3月7日（日）名古屋市 つるまいプラザ（愛知県勤労会館） 小ホール

それぞれ、アレルギー専門医による「アレルギー講演会」と、防災課や防災ボランティアも参加しての防災フォーラムを行います。

お近くにお住まいの方は是非、ご参加ください。どなたでもご参加できます。

尚、同企画の一環として「子どもが災害とアレルギーを理解できる副読本」も作成しています。5000部を印刷し、この講演会でも配布いたしますので、お楽しみに。

講演会の詳細が決まりましたら、順次、HPに掲載いたします。

## 3) あいち小児保健医療総合センターアレルギー科の秘書さん募集！

あいち小児保健医療総合センターアレルギー科の秘書さん募集！

あいち小児保健医療総合センターアレルギー科では、パート勤務していただける栄養士兼秘書さんを募集しています。

### 主な仕事内容

1. 原則として、毎週火曜日から金曜日の週4日間、主として午前中半日勤務
2. 栄養士（管理栄養士）の資格のある方は、外来患者さんに対する食事指導の補助業務
3. アレルギー科の診療・研究における書類作成やデータ入力などの秘書・研究補助業務
4. 名古屋大学小児科アレルギーグループの活動を支える秘書業務
5. 栄養士の資格のない方でも、アレルギーに関して興味のある方でしたら、勤務内容を調整する相談に応じます。

### 勤務条件

1. パソコンでMS Word、Excel、できればPowerpointがある程度使える方
2. アレルギーに関心があって、専門的な知識や経験を積んでみたい方
3. 勤務時間は、相談に応じます。都合により勤務時間の臨時変更は可能です。
4. できれば、数年以上継続的に勤務可能な方
5. 報酬（時間給）は、厚生労働科学研究補助金から支給され、金額はその規定によります

食物アレルギーの診療の現場にはいって、たくさんの経験を積んで頂くことができると思っています。

ご自分のスキルアップのために、各種の講演会や学会に参加していただいたり、研究テーマをもって勉強していただくことも可能です。

数年間経験を積んで、他の病院で管理栄養士として食物アレルギーの栄養指導ができる力を身につけることができます。

一度考えてみたいと思う方は、アレルギー支援ネット事務局にご一報下さい。

折り返し、副理事長の伊藤浩明（あいち小児保健医療総合センターアレルギー科医長）から連絡を差し上げます。

#### 4) アレルギー支援ネットワーク事務職員の募集

「アレルギー問題を解決する」アレルギー支援ネットワークの活動に熱意のある方で当面、数年間、パート勤務が出来る方を募集します。

##### 仕事の内容

- 1.アレルギー大学の申込み、問合せなど受付事務および集計事務
- 2.助成金などアレルギー支援ネットワークの事業をすすめる事務作業
- 3.ワード、エクセルなどチラシの作成、集計などパソコンの得意な方歓迎。

##### 勤務条件

- 1.平日及び土曜日、もしくは日曜のいずれかの週4日（以上）勤務できる方
- 2.勤務時間 10：00～17：00 までで、一日6時間。
- 3.賃金は月8万円～。通勤手当は実費支給します。（試用期間3ヶ月程度。その間は時間給となります。）
- 4.有給休暇あり。労災保険、雇用保険などの対象となる方は保険適用となります。

応募のお問合せ先；栗木まで（070-5641-3107）

ボランティアでの皆様の作業なども募集しています。ご連絡を。

---

#### 6. メールマガジンについてのお問合せなど

---

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは、asn-mailmagazine@alle-net.com（担当：園木）までお願いします。また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

##### ★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、事務局（担当：園木）asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

---

★会員のみなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

---

##### NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇ 453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町 1-24 COMBi 本陣 S103

▽TEL：052-485-5208

▽E-mail：info@alle-net.com

☆◆-----◆☆